

富谷市 スマートシティ計画

～幅広い世代が住みたくなる街へ～

DEレポート No. 18

2023年8月
作成者:K.H

 **脱炭素経営ドットコム**
By DENKOSHA

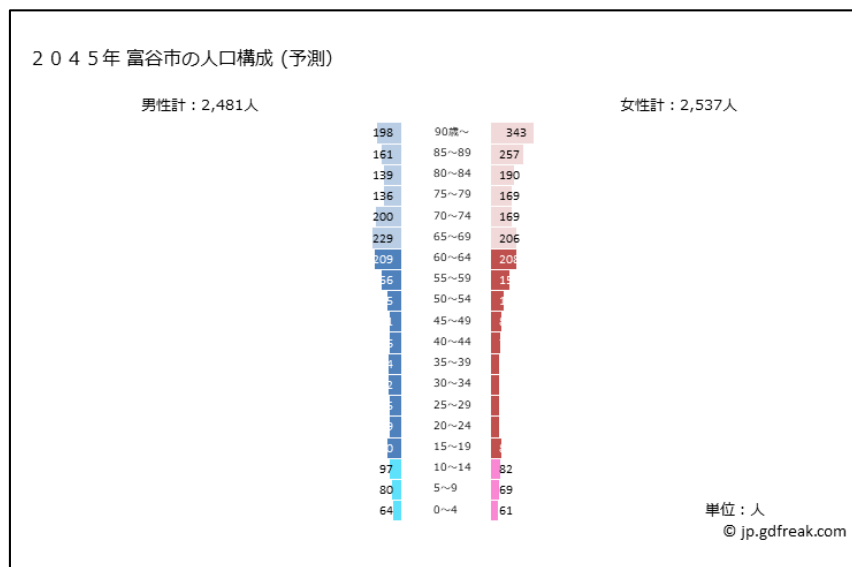
「DEレポート」とは、環境やSDGsに係る社会問題を取り上げ、原因・背景から解決に向けた施策事例や将来の展望までを調査しコンパクトにまとめた報告書です。脱炭素経営ドットコムを運営する株式会社電巧社では、全従業員が本レポートの作成に取り組んでいます。



■ 将来の課題

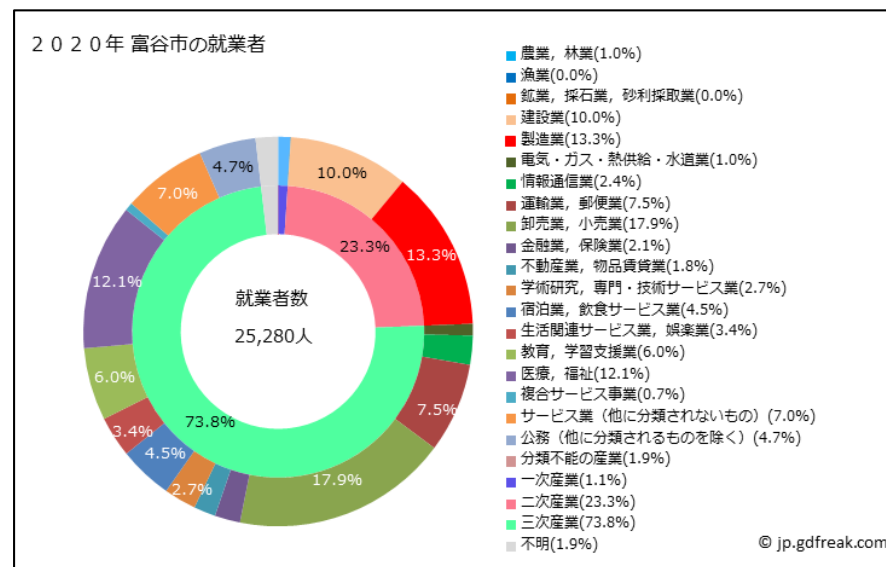
- 振興住宅である為、若手世代が流出して世代交代が進まず、古い団地より高齢者が増加する
- 子育て世代が新たな住宅を求めて仙台市近郊の団地を購入する背景があり、団地で育った子供達が都会に憧れて巣立って行く事により、若手層が少なくなって高齢者が残り、逆ピラミッドの絵図になる
- 世代交代が無くなる事によって少子化が進み、学校などの統廃合になる可能性が高まって、過疎化が予想される

■ 今後の人口構成



出典:GD Freak!

■ 市における就業構成



出典:GD Freak!

全国には成功事例がいくつも存在する

成功事例の地方自治体からの学び

■ 人が長く住む共通点

- 愛知県長久手市から学ぶ(公共交通機関充実・大型商業施設・公園の充実・医療制度整備・治安の良さ)
- 石川県加賀市に学ぶ、スマートシティへの取り組み(将来へのDX化)
- 地方活性化を図る為の共通点は「3つの矢」が必要



経済支援・人的支援・情報支援×SDGsへの取り組み×インフラ整備

■ 理想のマップ



出典:長久手市ホームページ

■ スマートシティに取り組むDX化



出典:加賀市

独自性の強い骨格が求められる

住む町から都市の拠点へ

■ インフラ展望

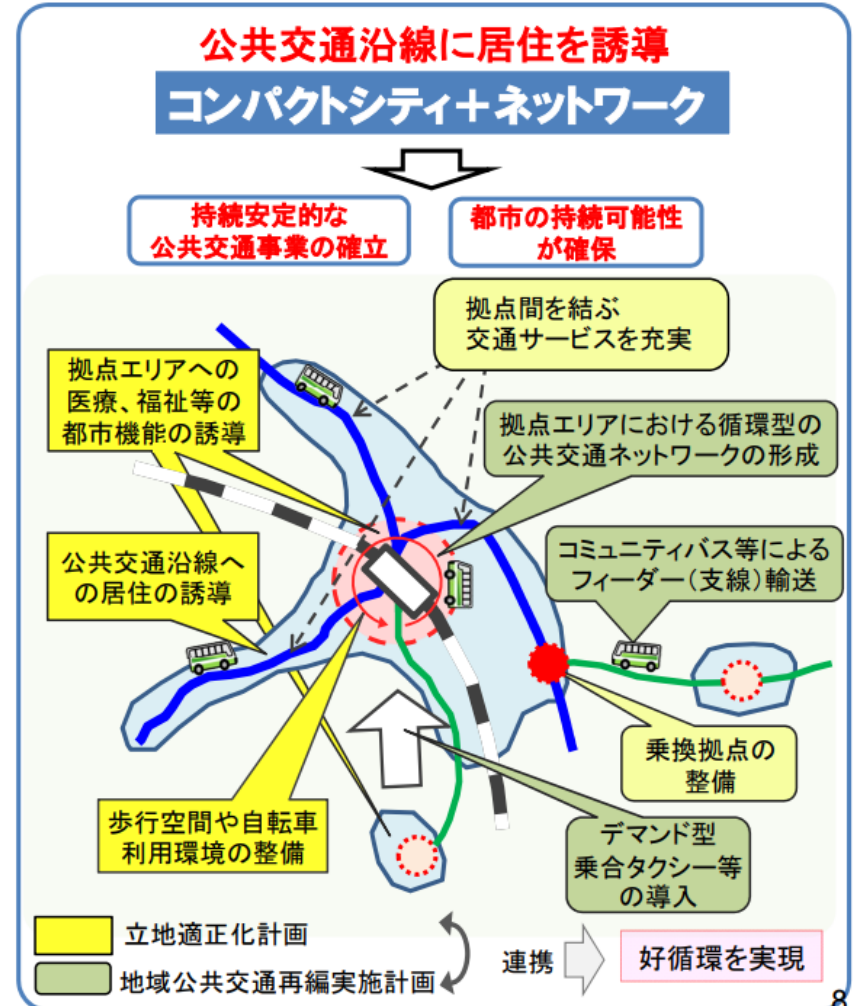
- インフラ整備が充実しても、若手世代が長く住みたいと思う街づくりが必要。
- 市としての働き場所の斡旋、住宅購入補助金、医療助成、福祉・子育て支援の充実を図り、安心安全な町を作る事で魅力的な場所になる事で人口増加に
- 自治体と連携を図って時代に合った多様な働き方を推奨する事で、人材確保及び企業イメージが上がって会社価値が向上

■ 第一の都市からの連絡網地下鉄延長



出典:写真AC

■ 理想のインフラネットワーク



出典:国土交通省

交通インフラの動脈に加え、未来を予測した静脈インフラが鍵となる

■ 参照・引用資料

- GD freak!, 「グラフで見る! 富谷町の人口と世帯」, 2022年9月16日(<https://jp.gdfreak.com/public/detail/jp010050000001004423/1>)
- 長久手市, 「シティガイドマップ長久手・長久手イラストマップ」, 2023年6月20日(<https://www.city.nagakute.lg.jp/>)
- 加賀市, 「加賀市が取り組むスマートシティ」, 2021年7月28日(<https://www.city.kaga.ishikawa.jp/ijyu/4/7301.html>)
- 写真AC, 2023年7月6日 <https://www.photo-ac.com/profile/204167>
- 国土交通省, 「コンパクトシティの形成に向けて」, 2015年(<https://www.mlit.go.jp/common/001083358.pdf>)
- 富谷市ホームページ, 2023年7月6日, (<http://www.tomiya-city.miyagi.jp/>)



<https://de-denkosha.co.jp/datsutanso/>

脱炭素経営とは、再生可能エネルギーを創る「創エネ」、使う電気を減らす「省エネ」、創った電気を貯める「蓄エネ」をうまく活用し、会社・事業で排出する温室効果ガス「0」を目標にする経営のこと。

中小企業の私たちにも、できる取り組みが沢山あることを伝えたい。このような想いで、90年以上「電気」に向き合ってきた電巧社ならではのアイデアが詰まった創エネ、省エネ、蓄エネのソリューションをお伝えできる情報を、当サイトで発信しております。

DELレポートに関するお問い合わせ先はこちらへ

電気のコンシェルジュ

DENKOSHA

株式会社 電巧社

〒105-0014 東京都港区芝2-10-4

TEL: 03-3453-2221(本社代表)

担当: DELレポート事務局

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社電巧社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。